

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部工業振興課		■担当係	工業係
■評価事業名称	産業のまちネットワーク推進協議会負担金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060100 - 212	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	01 技術力・経営力強化への支援		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市工業振興計画			
■事業の目的と概要	工業振興施策の調査研究による、工業振興。関東以北24市町による産業の調査研究する同協議会加入負担金。負担金:30千円			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	産業のまちネットワーク推進協議会負担金	産業のまちネットワーク推進協議会	総会・研究会への参加□第1回 相模原市□第2回 富士市□第3回 川崎市	総会・研究会への参加:3回□第1回相模原市(5/20)□第2回富士市(8/25-26)□第3回川崎市(2/9-10)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	32	37	31	163	
人件費	992	645	447	976	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,024	682	478	1,139	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	産業のまちネットワーク推進協議会活動参加回数	3	3	3		
03	1)製造品出荷額等 2)従業員数 3)製造業者数	1)3722億円 2)12809人 3)240事業所	1)3777億円 2)12783人 3)232	未発表		工業統計による
04	活動1回あたりコスト	341千円	227千円	160千円		

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

構成自治体が抱える課題を共有し検討することで、当市の今後の工業振興を考える機会となっている。

問題点・課題等

構成自治体とは緩やかなつながりとなっており、今後、今後構成自治体の事例を参考にし、具体的に連携した事業の展開などを考えていく必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

都市部、地方の自治体で構成されており、産業規模もそれぞれ異なるが、人材確保への課題など共通する部分も多く、今後の施策を展開していくうえで有用な協議会であることから、継続して参加していく。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了